2017年
12月

ニュースレター　～2017～

大田整骨院

阿久根院便り　～NO61～

全国大会へ！　がんばれ！！
鹿児島実業陸上部

鹿児島実業陸上部は、11月2日に、指宿市営陸上競技場で開催された高校駅伝県大会で、２０年連続となる優勝をして、今年も全国大会へ出場することになりました。現在部員の４名が鹿児島院に治療に通ってきており、その中の２名は県大会出場メンバーです。部活が終わってからの来院なので夜遅い時間になるのですが、他にも高校の女子バレー部や樟南高校の男子バレー部も一緒になった時などは、鹿児島院は、どこかの部室？みたいなにぎわいだったそうです。

写真左側は高校1年生の武下君。右側の前原君は高校２年生で、５区３ｋｍを走って区間賞！！この写真には写っていないけれど、和田くんは、６区５ｋｍを走り、区間２位！！

※全国高校駅伝大会は、12月24日日曜日に、京都の都大路にて。
西京極陸上競技場を、男子は12時30分スタート！テレビ放映されます。
出水中学校出身の川上拓真君も全国大会のメンバー候補です。ぜひ、みんなで応援しましょう！！

がんばっています！　樟南高校男子バレー部

「春高バレー」で親しまれている、「春の高校バレー２０１７」の準決勝、決勝が、先月5日に鹿児島アリーナで開催されました。樟南高校男子バレー部は、川内商工と決勝で対決。惜しくも準優勝でした。樟南高校のメンバー4人が鹿児島院に治療にきています。大会には、院長、松元先生、米盛先生で応援に行きました！

写真左側は、小田君。右側は伊瀬知君。
2人とも寮生、頑張っています。

小田君のサーブ

鹿児島市内の高校女子バレー部

ここの女子バレー部のひとりが、初めて治療にやってきたのは、春高バレー予選の1ヶ月前のこと。部活が終わっからの来院だったので、夜9時頃からの治療に・・。そのうちに、他のメンバーも次々に一緒に来院。コートメンバー6人中5人が、メンテナンスを含む治療を受けました。結果は、優勝した南と準決勝で当たってしまい残念でしたが、これからもベストなコンディションで全力で活躍できるように、スタッフ全員でサポートしていきます！試合後、お母様も治療を始められました。お任せくださいね！

おめでとう！！ 金メダル
『デフリンピック』
女子バレー

阿久根市在住の尾塚さんは、現在19歳。鶴翔高校バレー部時代に阿久根院によく治療に通ってきていました。尾塚さんは、生まれてまもなく感音性難聴という聴覚障害があることがわかりました。日常は、相手の唇の動きを見て理解する読唇術でコミュニケーションもOK！小学3年からバレーを始め、阿久根中学校時代には、県の選抜選手として全国大会に出場。鶴翔高校を経て、川内の京セラに就職してからも、母校で後輩達と練習をしているそうです。

阿久根出身
尾塚　愛実さん

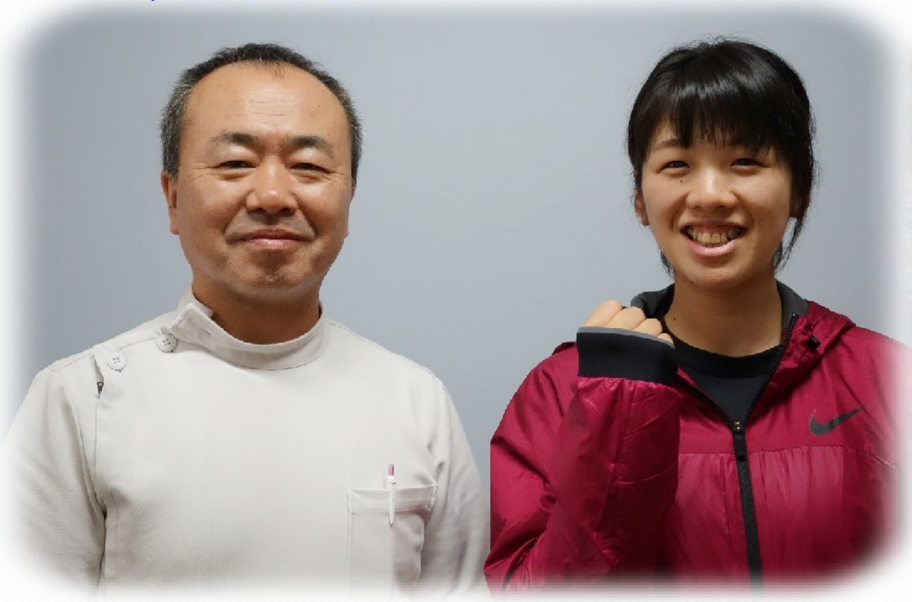
その鶴翔高校での活躍が、デフリンピックの指導者の目に留まり、今年の7月に、トルコのサムスンでの夏季大会に出場することに！

～背番号９番が尾塚さん～

尾塚さんは、身長は１６７cmのアタッカー。ジャンプ力がすごくて、最高到達点は、約２．９mにもなるとか！セッターにアイコンタクトでトスを求め、決めていきます。２０１６年のアメリカでの試合に日本代表で出場したときには、総試合の中で１４６点を取り、得点王になったそうです。

デフリンピックとは、4年に1度の聴覚障害者のための、国際スポーツ競技大会。夏季大会と冬季大会があります。今年の７月18日～30日までの「第23回夏季デフリンピック競技大会サムスン２０１７」では、日本から１１競技、選手スタッフ約180人で参加。鹿児島県からも、選手で４人参加。

女子バレー日本チームは、予選リーグでイタリア・カナダ・トルコ・ロシアと試合をし、１位通過。決勝トーナメントでも、ブラジル・準決勝ウクライナ、決勝ではイタリアと試合をし、ナント全試合３－０のストレート勝ち！スゴイ！



～11月、久しぶりに阿久根院に来院～

全７試合２けたを得点。ほんとうに、素晴らしいです！！
これからも活躍、応援します！！頑張ってくださいね！

日本選手団メダル獲得数
- ☆金・・６個
- ☆銀・・９個
- ☆銅・１２個

☆今回も、尾塚さんは

～発行～　大田整骨院　阿久根院
阿久根市琴平町４９
予約Ｔｅｌは　０９９６－７３－３３９１
ホームページ　www.ota-seikotuin.com/